

## 応急手当 WEB 講習(e-ラーニング)の受講方法

パソコン、タブレットPCやスマートフォンなどでインターネットを通じ、応急手当の基礎的な知識を映像等の視聴により学ぶことができるシステムです。

このWEB講習を受講することで、消防署等での各救命講習の受講時間を普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲは1時間、上級救命講習は2時間短縮して受講することができます。



(一般市民向け応急手当 WEB 講習の画面)

アクセスはこちらから



<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/index.html>

総務省 救命講習 e-ラーニング

検索



- 1 WEB講習の時間は「普通救命講習編」は約1時間、「上級救命講習編」は約2時間です。(途中で中断や再開をすることが可能です。)
- 2 解説の音声及び字幕付映像を視聴したあと、確認テスト(「はい」「いいえ」回答式)に答えて進みます。
- 3 全ての講習映像での視聴及び確認が終了したら、修了テスト(普通救命講習編は20問、上級救命講習編は30問)を行い、普通救命講習編は16問以上の正解、上級救命講習編は25問以上の正解で「受講証明書」の発行ページが表示されます。

## 応急手当WEB講習(eラーニング)利用の流れ

- 1 受講予定日の1ヶ月前からおおむね1週間前までに受講する救命講習会に準じた応急手当WEB講習(eラーニング)をインターネット接続端末等の利用により、受講してください。
- 2 修了テストに合格すると「受講証明書」が表示されますので、印刷した証明書の「氏名」欄に氏名を記入してください。  
スマートフォン等で印刷ができなかった場合は、表示された「受講証明書」の画面を保存するか、画面を撮影して受講当日に担当職員へ提示してください。

## 応急手当WEB講習(eラーニング)を受講する際の注意事項

- 1 受講するためには、インターネットに接続されたパソコン、タブレットPC及びスマートフォン等が必要となります。
- 2 受講料は一切掛かりませんが、講習受講に係る各通信料等は、自己負担となります。
- 3 受講証明書の有効期限は、1ヶ月です。
- 4 同じパソコン等で複数人が受講する場合は、閲覧履歴及びCookieを削除することによって新たに受講することができます。  
しかし、ほかの方が講習を終了した(既受講証明書を表示した)パソコン等を使用して続きから受講をしようとすると、「データを正常に読み込めませんでした。」「学習を再開しますか」というメッセージ及び問いが表示され、受講証明書を印刷することができません。この場合は必ず問いに「いいえ」を選び、最初から学習を始めてください。
- 5 受講希望者全員が個々に応急手当WEB講習(eラーニング)を修了しておく必要があります。
- 6 申し込み先の各消防署では、実技のみの受講として準備を進めますので、WEB講習を必ず受講してください。



(操作方法等については、応急手当WEB講習のQ&Aからも確認ができます。)